

法人文書の開示決定について（通知）

（反対意見書を提出した第三者）様

日本中央競馬会

（あなた、貴社等）から〇年〇月〇日付で「法人文書の開示に関する意見書」の提出がありました法人文書については、下記のとおり開示決定しましたので、独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第14条第3項の規定に基づき通知します。

記

- 1 開示決定した法人文書の名称
- 2 開示することとした理由
- 3 開示を実施する日

この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成26年法律68号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、日本中央競馬会に対して審査請求をすることができます（なお、決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、決定があった日の翌日から起算して1年を経過した場合には審査請求をすることができなくなります。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この決定があったことを知った日から6か月以内に、日本中央競馬会を被告として（訴訟において日本中央競馬会を代表する者は日本中央競馬会理事長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます（なお、決定があったことを知った日から6か月以内であっても、決定の日から1年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）。

〈本件連絡先〉
総務部 情報公開室
（担当者名）
電話：